もりの声

平成１９年
夏　号

発行：佐久地方事務所
林務課

みんなで進める森林づくり　～次世代の森林を担う子供たち～

今年の春から夏にかけて、南相木小学校、立科中学校や佐久市の大沢地区では、植樹体験や下草刈りなどを行い、南牧中学校では木の伐採体験や製材工場見学など、森林づくりと木材利用について学習しました。危険な道具を使ったり、傾斜のきつい場所での作業だったりと、それぞれ苦労しましたが、最後までやりとげることができました。

この他、各地域でもいろいろな活動が行われていますが、体験を通じて森林や環境に対する関心が高まっています。

立科町有林において、カラマツ等を植樹しました。

村の入口「不戦の像」近くで桜の植樹を行い、桜の名所づくりに取り組みました。

建築材となるアカマツ材の皮を剥きました。

右上：南相木小学校みどりの少年団
右下：大沢みどりの少年団
左上：立科中学校
左下：南牧中学校

ヒノキの生長を助けるため、カマで草を刈りました。

佐久地方事務所では･･･

○　作業に必要なヘルメット、ノコギリ、クワ等の道具を貸し出しています。また職員を作業の指導者として派遣することもできます。

○　10 月 12 日（金）に佐久穂町で森林祭を開催します。

○　初心者を対象とした森林づくり入門講座を開催する予定です。

※　お問合せは
「佐久地方事務所林務課」まで